医薬品リスク管理計画
（RMP）

本資材は医薬品リスク管理計画に
基づき作成された資材です

Caprelsa®

カプレルサ錠を服用される患者さんへ



お問い合わせ先
サノフィ株式会社
くすり相談室
月～金 9:00 ～ 17:00（祝日・会社休日を除く）
〒 163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号
フリーダイアル 0120-109-905

カプレルサの主な副作用

カプレルサを服用すると、
次のような副作用が高い頻度で認められています

副作用の種類	頻度
皮膚症状※	87.8%
下痢	48.2%
高血圧	28.6%
悪心	24.1%
疲労	20.0%

国内及び海外の臨床試験における甲状腺髄様がん患者245例の集計結果
※発疹、ざ瘡（ニキビ）、皮膚乾燥、皮膚炎、そう痒症など

副作用でつらいと感じたときは、
無理せず早めに担当医や看護師に連絡しましょう

特に注意が必要な副作用として、**間質性肺疾患、心電図QT間隔延長、心臓障害、高血圧、高血圧クリーゼ、下痢、眼障害、皮膚症状、動脈解離**などがあります。

特に注意が必要な副作用①

【間質性肺疾患（かんしつせいはいしっかん）】

主な症状

息切れ、呼吸困難、せき、発熱　など



間質性肺疾患は早期発見・早期治療がとても重要です。上記の症状がある場合は、すぐに担当医に連絡してください。
治療では、酸素補給やステロイドの投与などが行われます。

特に注意が必要な副作用②

【心電図QT間隔延長*1】
【心臓障害】

主な症状

不整脈、めまい、ふらつき、
胸部不快感、息切れ、呼吸困難、
全身倦怠感、下腿浮腫 など



【高血圧】
【高血圧クリーゼ*2】

主な症状

血圧上昇 など



上記の症状がある場合は、すぐに担当医に連絡してください。
治療では、降圧剤の投与などが行われます。

＊1 心電図QT間隔延長：心電図上のQT時間が延長すること
＊2 高血圧クリーゼ：著しい高血圧により生命が危険にさらされ、早急な降圧療法が必要な病態の総称

特に注意が必要な副作用③

【下痢（げり）】



主な症状

排便回数の増加、腹痛、軟便、水様便 など

重篤（じゅうとく）な不整脈を引き起こすおそれがあるので、のどが渇く、体がだるい、脱力感、めまい、皮膚（ひふ）の乾燥などの脱水を伴う重度の下痢がみられた場合には、すぐに担当医に連絡してください。
治療が必要な場合、補液や下痢止めの投与などが行われます。

【眼障害】



主な症状

霧がかかったように見える、かすむ、物の形が見えにくい など

上記の症状がある場合は、すぐに担当医に連絡してください。

特に注意が必要な副作用④

【皮膚(ひふ)症状】

主な症状

発疹(ほっしん)、皮膚乾燥、ざ瘡(そう)*1、皮膚の赤みやしびれ、光線過敏症*2 など



日光のあたる部分に発疹や水ぶくれができる、皮膚の色素沈着、ニキビのような発疹、吹出もの、体が赤くなる、顔が赤くなる、皮膚の潰瘍(かいよう)などの重度の皮膚症状がみられた場合には、すぐに担当医に連絡してください。
治療では、ステロイドなどが使用されます。光線過敏症の予防のため、日光を遮る衣服を着用する、あるいは日焼け止めを使用するなど、直接、日光を浴びないようにしてください。

*1 ざ瘡：ニキビ
*2 光線過敏症：日光などの光線にあたることによって発生・悪化する皮膚疾患の総称

上記の症状がある場合は、すぐに担当医に連絡してください。

特に注意が必要な副作用⑤

【動脈解離】

主な症状

激しい胸の痛み、激しい背中の痛み、
激しい腹痛 など



上記の症状がある場合は、すぐに担当医に連絡してください。

カプレルサ服用の注意点

副作用でつらいときは、無理せず担当医や看護師に連絡しましょう

他の医療機関を受診する場合や、薬局で薬を購入する場合は、**カプレルサを服用していることを医師や薬剤師に伝えましょう。**



カプレルサの服用中も定期的に通院し、血液検査や画像検査でがんの状態を確認する必要があります。



医療機関名

医師名

連絡先等

製造販売
サノフィ株式会社
〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

PV.CAPR.RMP.24.029
2024 年 5 月改訂